

報道発表資料の配付日時 12月20日(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	「航空地上支援業務普及啓発事業」の実施報告会の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、空港を支える人材(※1)の安定的な確保に資するよう、空港の業務を体験できる若年層向けの航空教室等の開催を通して、当該業務の認知度向上や職業観の早期形成のためのモデルを策定しているところです。</p> <p>このたび、標記事業を受託したコンソーシアム(※2)において、当該モデルの案(※3)が取りまとめられたことから、下記のとおり関係者(航空会社等)を対象とした報告会を開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>○ 開催概要 主催者：北海道(総合政策部航空港湾局航空課) 事務局：北海道エアポート(株) 日時：令和5年12月22日(金) 16:30～18:00 場所：新千歳空港国際線旅客ターミナル2階 ポルトムホール 出席：航空会社、空港関連事業者、関係自治体 など 内容：① 開会挨拶(北海道総合政策部航空港湾局長) ② 事業の実施結果の報告 ③ 結果の分析を踏まえたモデル案の提示 ④ 質疑応答(出席者との質疑応答)</p>		
参考	<p>※1 空港を支える人材 航空機の発着を支援し、空港における人、モノの円滑な移動や輸送を実現する以下(例)の業務を行う者。 (例) ランプハンドリング、旅客ハンドリング、空港保安検査、航空機燃料給油など</p> <p>※2 「航空地上支援業務普及啓発事業委託業務」受託コンソーシアム 代表者：北海道エアポート(株) 構成員：(株)AIRDO、ANA新千歳空港(株)、 (株)えんれいしゃ、(株)JALスカイ札幌、スカイマーク(株)、 学校法人日本航空学園日本航空大学校北海道</p> <p>※3 モデルについて モデルの確定版は報告会での質疑応答等を踏まえて、年度内に策定予定。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)新千歳空港記者クラブ	
担当(連絡先)	総合政策部航空港湾局航空課航空ネットワーク係(担当者：課長補佐 佐々木) TEL ダイヤルイン：011-204-5957 内線：23-874		